

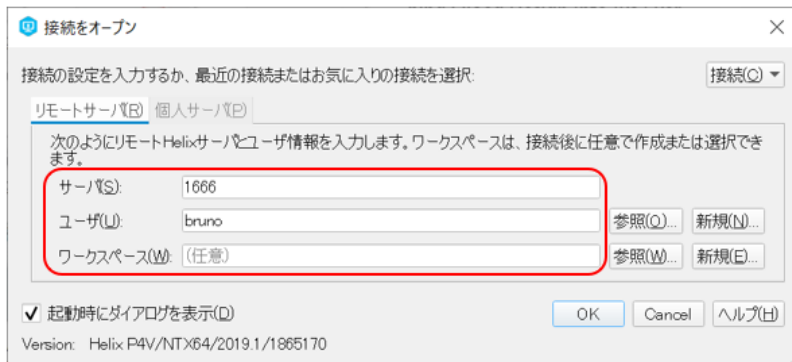
# Helix Sync 使用方法

Helix Syncを使用する準備として、ワークスペースを作成、または複製する方法を説明しています。

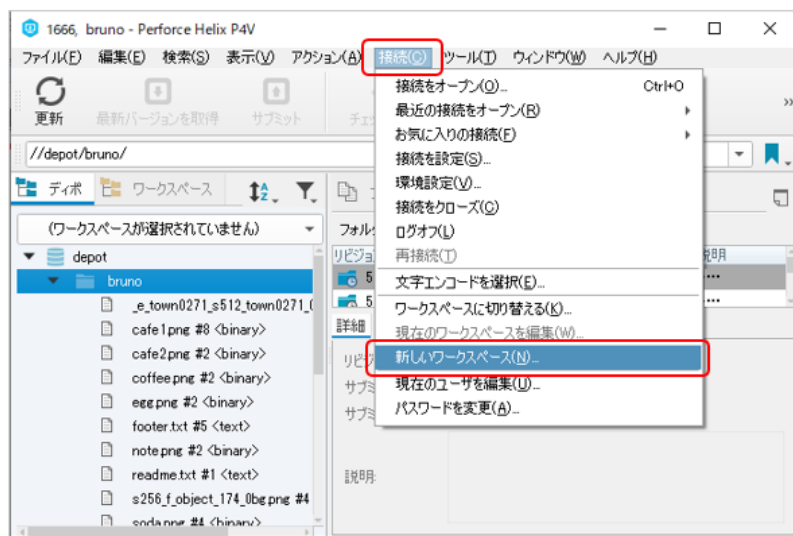
## 手順

### ■ P4Vでワークスペース作成

1. P4Vを開きます。
2. "接続をオープン"ダイアログボックスで、管理者から提供されたサーバとユーザの情報を  
入力し、[ ワークスペース ]フィールドは空のまま、[ OK ] をクリックします。  
※ パスワード設定がある場合はパスワードを入力します。

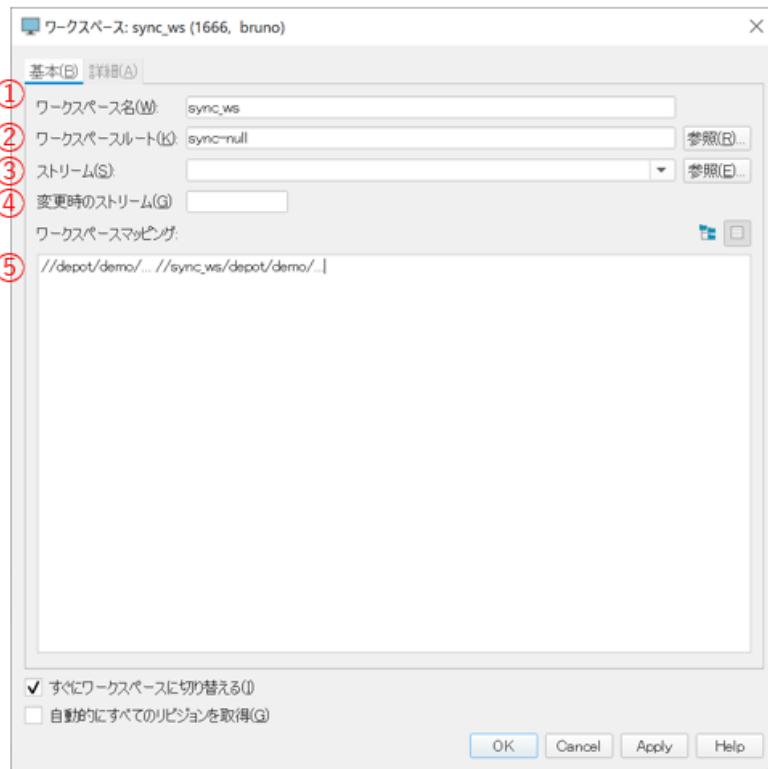


3. メニューの[ 接続 ] > [ 新しいワークスペース ] を選択します。



4. "ワークスペース"ダイアログボックスで、次の情報を入力します。

- ① ワークスペース名：ワークスペースの名前(任意)を入力します。
- ② ワークスペースルート："sync-null"と設定します。  
Helix Syncでローカルワークスペースフォルダを選択するため。
- ③ ストリーム：空のままにします。
- ④ 変更時にストリーム：空のままにします。
- ⑤ ワークスペースマッピング：Helix サーバのファイルとローカルワークスペースのマッピングを定義します。  
図では、"//depot/demo"フォルダ内の全てのファイルをローカルワークスペースへマッピングしています。



5. [ 詳細 ]タブを開き、"ファイルオプション"セクションで[ すべて書き込み… ]を選択します。  
この設定により、ファイルへの書き込み権限が付与されます。  
※デフォルトでは読み取り専用となっているため、Helix Syncで操作できません。

[ OK ]をクリックしてワークスペースを作成します。

ワークスペース: sync\_ws (1666, bruno)

基本 (B) **詳細 (A)**

所有者 (O): bruno  
☐ ロックされています。所有者のみがワークスペース設定を編集可能 (L)

説明 (D): Created by bruno.

ホスト (S): SFL-A0012657  
代替ルート (I):  
変更ビュー (H):

☐ このサードパーティに制限 (Y): Perforce

ファイルオプション

☒ すべて書き込み: リビジョン取得時、すべてのワークスペースファイルを書き込み可能状態のままにする (W)  
☐ 上書き: リビジョン取得時、書き込み可能なワークスペースファイルを上書きする (L)  
☐ 圧縮: リビジョンのサブミット時または取得時、ファイルを圧縮することにより低速な接続を高速化する (P)  
☐ 変更日付: サブミット実行者のワークスペースにあったときのファイル変更時刻に設定する (E)  
☐ ディレクトリ削除: ワークスペースディレクトリが空である場合に削除する (E)

テキストファイルの行末文字 (X): ローカル 現在のオペレーティングシステムをデフォルトにする ▼

サブミット時 (U): 全ての選択されたファイルをサブミット ▼ ☐ サブミット後にサブミットしたファイルをチェックアウト (E)

クライアントタイプ: 書き込み可能 ▼ バックアップ: 有効 ▼

☒ すぐにワークスペースに切り替える (I)  
☐ 自動的にすべてのリビジョンを取得 (G)

**OK** Cancel Apply Help

6. "ワークスペースルートを作成できませんでした。"と表示されますが、これはワークスペース ルートに"sync-null"を設定したためなので、[ Yes ]をクリックします。

Helix P4V

? ワークスペースルートを作成できませんでした。  
操作を続行しますか?

**Yes** No

7. "ワークスペースの切り替えエラー"が表示されますが、[ OK ] をクリックします。

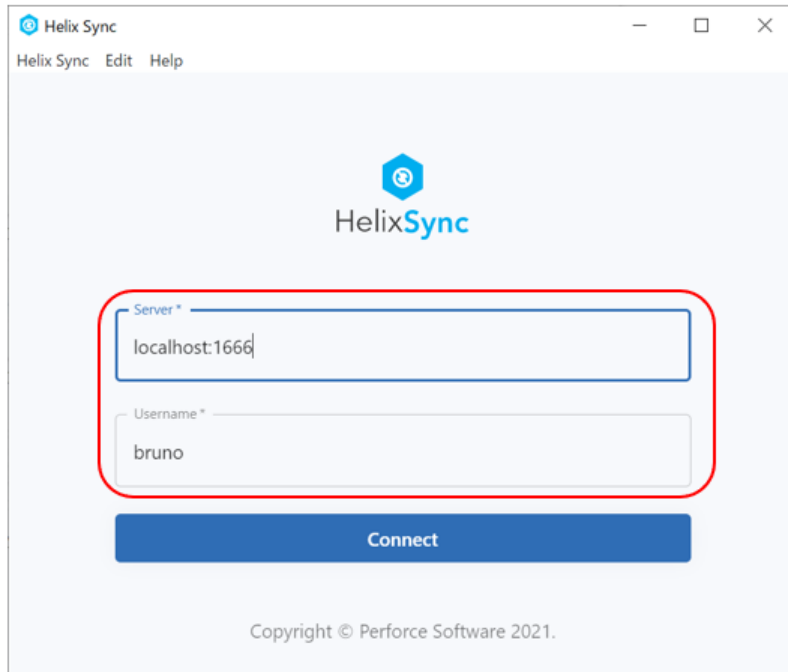
ワークスペース切り替えエラー

! このワークスペースをこのコンピュータで使用することはできません。ホストフィールドがコンピュータ名と一致しないか、このコンピュータでワークスペースのルートを使用できないことが原因です。

**OK**

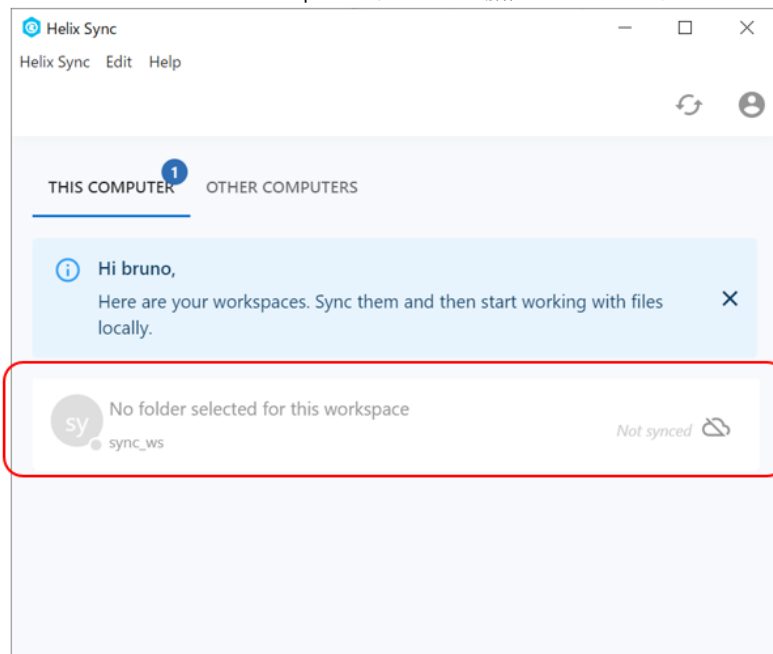
## ■ Helix Sync上でフォルダとワークスペースを紐づける

1. Helix Syncを起動し、P4Vと同じサーバ、ユーザでログインします。  
※ パスワード設定がある場合はパスワードを入力します。

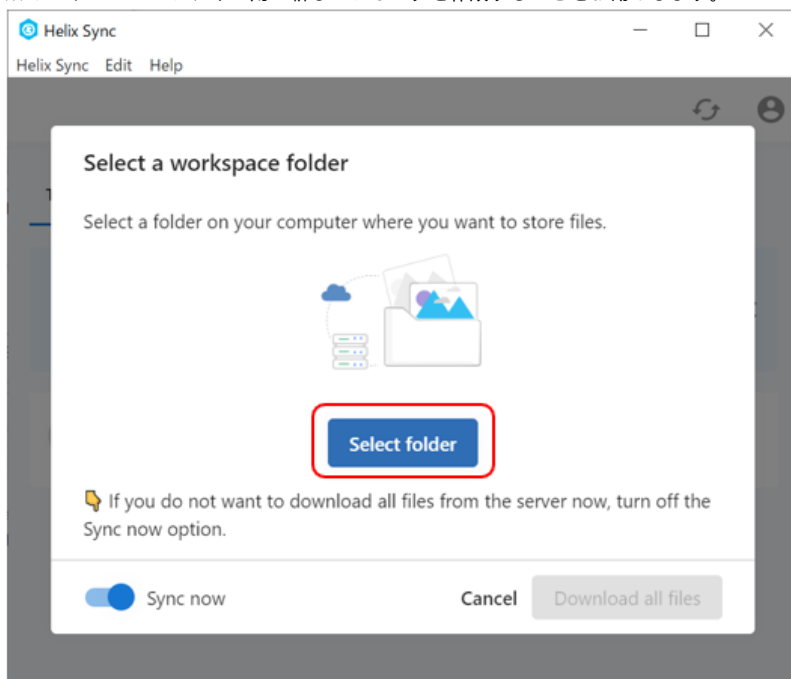


2. P4Vで設定したワークスペースが "Not synced"(未同期) として表示されます。  
※ 作成したワークスペースが表示されない場合は、Helix Syncを再起動してください。

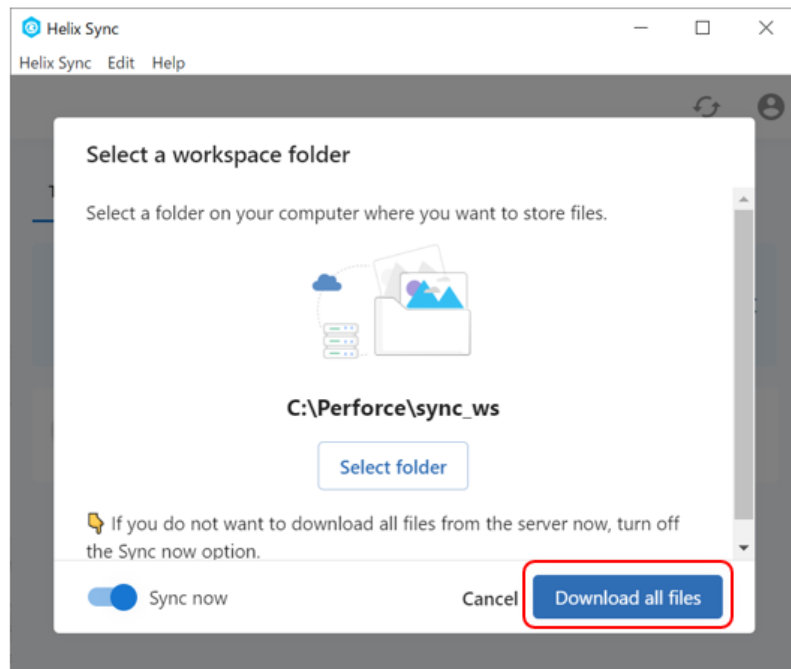
"No folder selected for this workspace"と表示された場所をクリックします



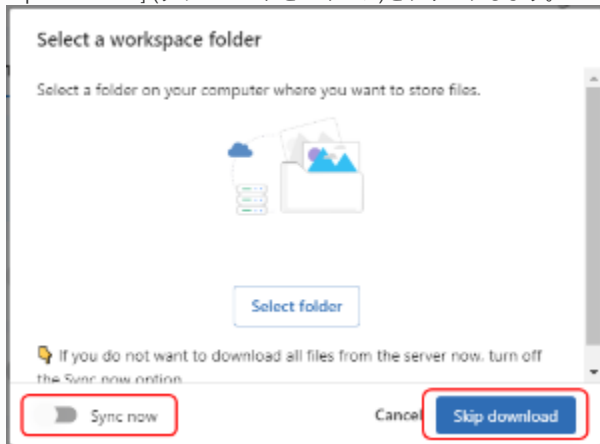
3. "Select a workspace folder"(ワークスペースフォルダの選択)ダイアログボックスが開きます。  
[ Select folder ] (フォルダの選択) をクリックし、ファイルブラウザを使用してワークスペースのフォルダを選択します。  
※ ワークスペースファイル用に新しいフォルダを作成することをお勧めします。



4. [ Download all files ] (全てのファイルをダウンロード) をクリックし、サーバから全てのファイルを手順3で選択したフォルダにダウンロードします。  
多くのフォルダとファイルがある場合、時間がかかることがあります。



後でファイルを同期する場合は、[ Sync now ] (今すぐ同期) トグルをオフにして、[ Skip download ] (ダウンロードをスキップ) をクリックします。



これで、Helix Sync を使用してファイルを管理する準備が整いました。

## ■ ワークスペースの複製

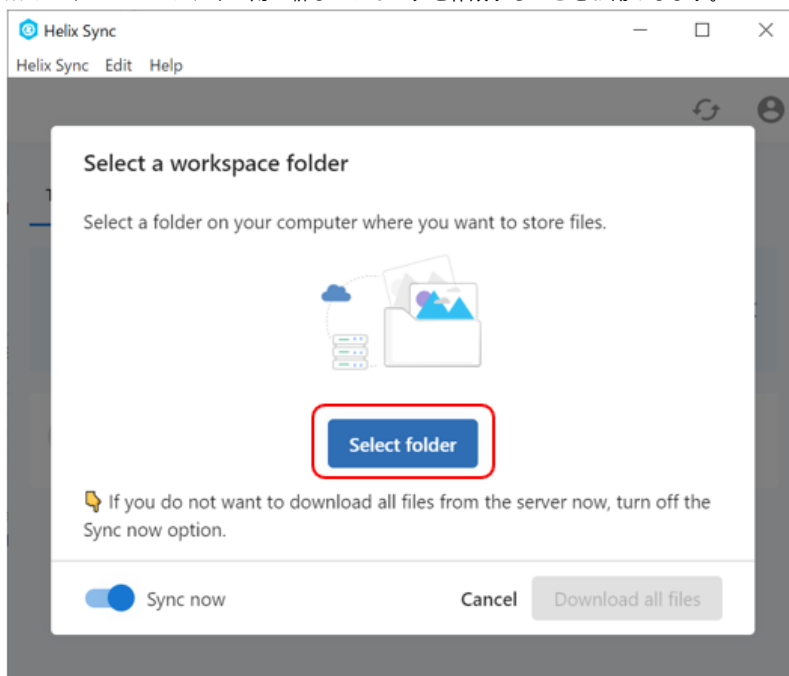
複数のコンピュータを使用している場合は、Helix Sync を使用してワークスペースを複製し、別のコンピュータから作業できるようにすることができます。



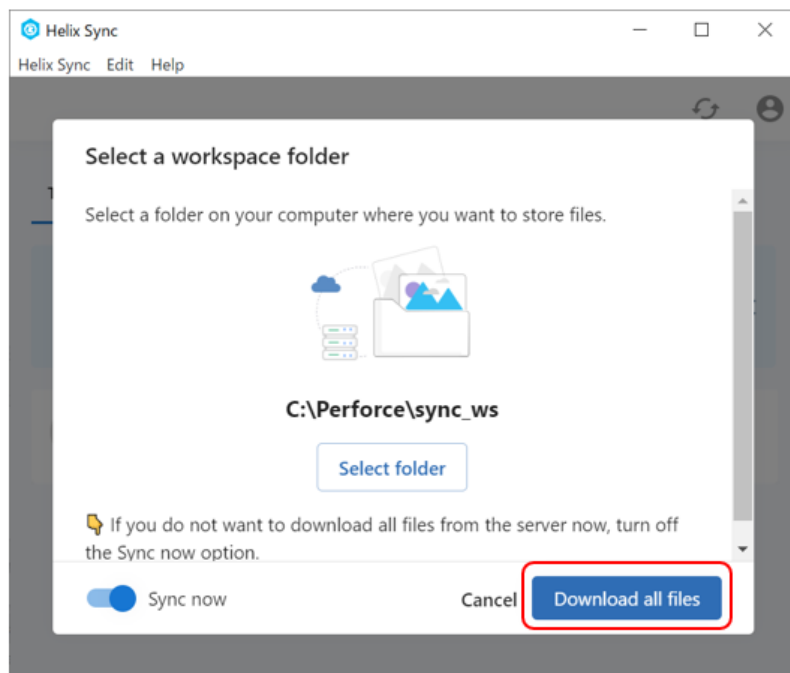
### 注意

- ・ コンピュータ上に同じワークスペースの複数のコピーを持つことはできません。
- ・ Helix サーバ上のファイルのみが複製されます。他のコンピューター上での作業中のファイルは複製されません。

1. Helix Sync を開いてログインします。
2. [ OTHER COMPUTERS ] (その他のコンピュータ) リストから、複製するワークスペースをクリックします。  
"Select a workspace folder" (ワークスペースフォルダの選択) ダイアログボックスが開きます。
3. [ Select folder ] (フォルダの選択) をクリックし、ファイルブラウザを使用してワークスペースのフォルダを選択します。  
※ ワークスペースファイル用に新しいフォルダを作成することをお勧めします。



4. [Download all files] (全てのファイルをダウンロード) をクリックし、サーバから全てのファイルを手順3で選択したフォルダにダウンロードします。  
多くのフォルダとファイルがある場合、時間がかかることがあります。



後でファイルを同期する場合は、[Sync now] (今すぐ同期) トグルをオフにして、[Skip download] (ダウンロードをスキップ) をクリックします。

